



前向きな気持ちになる言葉かけを



校長 川原 典明

早いもので今年に入って1ヶ月が過ぎました。今年の1月は最強寒波に見舞われ、積雪を記録するなど、厳しい寒さの続く日々が多かったように思われます。

そのような中でも、子供たちは元気に登校して雪を楽しんだり、体力つくりのために朝のなわとび運動に取り組んだりと、まさに「子供は風の子」。寒さに負けず、毎日楽しそうに過ごしてくれています。

2月1日には新入生説明会も行われ、いよいよ来年度に向けての準備も始まりつつあるこの時期ですが、学校としても現学年の学習内容がきちんと子供たちに身に付けられるよう残りの2ヶ月間取り組んでまいります。

さて、鹿児島学習定着度調査が5年生を対象として1月に実施されました。本校の学力を知る良い機会もあります。国語・社会・算数・理科の4教科で実施されましたが、子供たちはよく頑張り、問題に真摯に取り組んでいました。これも、日々の各家庭での見届けのお陰と感謝申し上げます。

記憶力の良い、悪いは先天的要素によると思われがちです。しかし、取り組み方によって、向上させることができます。記憶には短期記憶と長期記憶に大別されます。短期記憶力が高いとは「新しく物事を覚えることが得意」なことで、長期記憶力が高いとは「一度覚えたことを長く忘れない」ことです。つまり、短い間しか記憶できないと、何度も同じことを繰り返し学習し直し、長期記憶に結び付けていく必要があります。そこで子供の記憶力を高める方法をご紹介します。

記憶したいことは、反復することが重要です。一度学習したことは次の日もう一度学習し、その後も日を空けて何度か学習します。ドイツの心理学者、ヘルマン・エビングハウスは、実験で、時間と共にどれだけ忘れるかを数値化した「エビングハウスの忘却曲線」を発表しています。それによると、1日後には67%，6日後には75%忘れる。そして31日後には79%忘れるということです。つまり、一般的に人は、学習しても31日後には8割り方忘れているということです。

しかし、学習した後24時間以内に復習をすると、短期記憶はほぼ100%戻すことができます。次の復習は1週間以内に復習すれば記憶が戻り、そして、次は1ヶ月以内に数分復習すれば、長期記憶として保持することができていきます。復習のタイミングを考えて学習すれば、長期記憶として置き換えられ、学習効率も上がっていきます。宿題で復習課題を与えるのはこのためです。

しかし、記憶を司る脳の海馬と言われる部分は、ストレスに弱いという特徴があります。精神的・肉体的にストレスにさらされていると、海馬が委縮してしまうそうです。そのため、効果的に学習に取り組ませるには、リラックスした状態である必要があります。

たとえば、漢字に自信のない子供だったら、「〇年生になるのに、こんな漢字も書けないなんて」と叱るよりも、「ママも最初はよく書けなかったけど、練習したらできるようになったよ！」と、「勉強することによってできるようになる」など、やる気を持続させる言葉かけが必要です。ストレスを与えず、前向きな気持ちになる言葉かけをよろしくお願ひします。

無病息災 コロナの収束を願って

1月7日（土）に永瀬、増田、住吉、船津、寺師自治会、8日（日）に黒葛野自治会の鬼火焚きが行われました。各自治会の方々は昨年末に竹の切り出しを行い、田んぼの中に大きな櫓を作り、準備をされていました。子供たちもたくさん参加していました。寺師では、子供たちが大きな櫓に火をつけました。パチパチと火と竹の弾ける音と瞬く間にてっぺんまで火が燃え上がる光景に思わず歓声が！祖靈とともに正月飾りについてきた鬼を追い払い、今年一年の健康を祈願しました。



今月の人権 子供の命を守るために

喫緊の人権問題の課題の一つに「子供の自殺」があります。子供の自殺の現状については、政府が発行している自殺対策白書によると、10代の死因の第1位が自殺となっており、若い世代の自殺は深刻な状況にあることが示されています。また新型コロナウィルス感染症が拡大する中で、中・高校生の自殺が増加しているという報道もあります。子供が抱えている苦しみや悩みに気付いて、丁寧に寄り添い、関わるためにも、学校では自殺予防教育を行っています。

自殺予防教育のねらいは、「困難やストレスに直面した時にお互いの心の危機に気付き、適切に対応できる力」「信頼できる友人や大人に助けをもとめられるようにする力」を身に付けさせることです。これは人権教育で大切にしている、つらいことがつらいと言える「共につらさを乗り越える」人間関係づくりと言えます。のために日頃から信頼関係づくり、「自分も大切あなたも大切」という人権尊重の精神を基盤とする、子供が安心して過ごせる環境づくりが求められています。

毎月本校では、いじめに関するアンケート調査を行っています。子供のSOSのサインをしっかりと受け止め、真摯に向き合い、安心して過ごせるように職員一丸となって取り組んでいきます。



大雪が降って大喜び!!

1月25日の朝は校庭にたくさんの雪が積もっていて、一面銀世界でした。登校した子供たちは、元気よく校庭に飛び出し、友達と一緒に雪合戦をしたり、雪だるまを作ったりして雪遊びを楽しみました。これまで雪が降ったことはありましたが、こんなに積もったのは今年初めてです。校庭のあちらこちらからたくさんの笑い声が聞こえてきました。日が昇り、雪が溶けるまでの短い間でしたがとても楽しい時間となりました。



南天園との交流しました!

12月に本校の4年生が考案した創作劇の動画とりハビリの訓練に使えるようにと手づくりのプレゼントを南天園の方に届けました。



1月10日に今度は、南天園の方々が一生懸命作られた素敵なちぎり絵を職員の方から頂きました。今年の干支が描かれたちぎり絵を見て子供たちはとても喜んでいました。コロナの影響で直接の交流はできませんでしたが、来年は交流が実現するといいと思います。



<2・3月行事>

日	曜	2月 行事予定	2月 行事予定
1	水	新一年生体験入学・入学説明会	14 火 クラブ見学会(3年)
2	木	いじめの日・スクールゾーン委員会	16 木 学校評議委員会・第3回PTA理事会
4	土	もぐら打ち(中津野)	21 火 委員会活動
8	水	授業参観・学校保健委員会	22 水 幼保小情報交換会

2月



3月

日	曜	3月 行事予定	3月 行事予定
1	水	授業参観(なわとび大会)・学級PTA	14 火 委員会活動
3	金	6年生を送る会・レクリエーション	16 木 卒業式予行練習
4	土	帖佐中校区ドッジボール大会(中止)	23 木 第60回卒業式
7	火	クラブ活動(反省)	24 金 修了式・離任式・大掃除



